

専門・認定看護師紹介

がん専門

がんの予防から診断・治療・終末期、死別後の遺族ケアまで患者さんだけでなく、ご家族やご友人、地域の医療者の方々の身体面、心理面、社会面のあらゆる相談を受け、対応しています。当院にかかりつけでない方も対応可能です。がん相談支援センター

03-5214-7398

摂食嚥下障害看護

近年、肺炎を繰返し入院される患者さんが増えてきました。その一因としてあげられる誤嚥は、高齢化にともない誰もが抱える身近な問題です。私たちは貴施設スタッフの皆さんとの連携の必要性を強く感じております。誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアや経管栄養管理のサポート等について、情報や知識を共有できるよう相談活動させていただきたいと考えています。

糖尿病看護

糖尿病看護は糖尿病の発症・悪化予防、合併症の予防や進行防止を目標に、患者さんやご家族とプライバシーが守れる部屋で個別に療養相談させてもらっています。生活背景が一人一人違うように指導内容も一人一人違います。糖尿病について分からないこと、病状を良くしたいけれどどうしたらいいか分からないなど些細なことでも結構ですので、糖尿病療養指導室へご相談ください。

(内科外来55番)

がん化学療法看護

がん治療の中長期にわたる治療です。治療法やその支持療法において、新たな薬剤が増えています。そして、患者さんのQOLを向上させるため、外来通院治療や内服抗がん剤の増加があります。治療中も「その人らしく」生活できるような副作用対策など地域の方々とも協力支援を強化していきたいと思っています。またCVポートの管理についてもご相談を受けることができます。

緩和ケア

当院緩和ケア病棟に所属しており、患者さんが「よりよく生きる」ことができるように看護に携わっています。身体的苦痛だけでなく精神的・スピリチュアル・社会的苦痛を持つ「人」として捉え、患者さんや家族の笑顔が見られることを目標に日々看護実践を行っています。今後も、緩和ケア病棟は死に逝く場所ではなく、よりよく生きる場所であることを啓蒙していきたいと考えています。

皮膚排泄ケア

皮膚・排泄ケアは、ストーマや瘻孔、褥瘡、下腿潰瘍などの慢性創傷、失禁に対するケアを対象とした分野です。褥瘡や創傷を抱えたまま退院される方も増えており、在宅でのケア方法について相談に乗ることができます。

感染管理

病院を利用する患者さん・ご家族・訪問者はもちろん、現場で働く全ての人感染症に罹患したり、広げたりしないように、そのリスクを少しでも低減するために活動しています。標準予防策、感染経路別予防策について、支援しております。手指衛生の方法、マスクや手袋の装着方法などについて研修を実施しています。

手術看護

近年、手術患者の高齢化や合併症を有する患者の増加や医療の進歩など、手術を取り巻く環境は変わってきています。そのような中、手術を受けられる患者さまが2次的合併症を引き起こさないための取り組みを中心に活動しています。